

帰国生徒・渡日生徒特別選抜

専願

出願要件

資格Aまたは資格Bのいずれかに該当し、本学を専願とする者。加えて、国際教養学部 国際コミュニケーション学科/国際観光学科の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、日本語能力試験「N2」以上(「英語インテンシブプログラム」志望の場合は「N1」)に合格している者。

資格A(帰国生徒)

日本国籍を有する者または日本国の永住許可(もしくは定住許可)を得ている者で、次の①～⑤のいずれかに該当し、2022年4月1日の時点において満18歳に達する者。(⑤に該当する者は、出願期間開始日の2週間前までに入試・広報部までお問い合わせください。)

- ① 外国の高等学校に1年以上継続して在学し、外国の高等学校を2020年4月1日から2022年3月31日までに卒業(修了)した者および卒業(修了)見込みの者。
- ② 外国の高等学校に1年以上継続して在学し、日本の高等学校(文部科学大臣の指定した帰国生徒の受け入れを主たる目的として設置された高等学校またはこれに準じる教育機関を含む)を2020年4月1日から2022年3月31日までに卒業した者および卒業見込みの者。
- ③ 通算6年以上または継続して3年以上外国で教育を受け、帰国後の日本の高等学校の在籍期間が3年以内の者で、2020年4月1日から2022年3月31日までに卒業した者および卒業見込みの者。
- ④ 外国において、国際的に認められる「大学入学資格検定」相当の資格を2020年4月1日から2022年3月31日までに取得した者および取得見込みの者。
- ⑤ 前項までの各項と同等以上の資格があると本学が認めた者。

注1) 国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、「英語インテンシブプログラム」を志望する場合、「実用英語技能検定準2級」以上の有資格者に限る。

注2) 外国の高等学校には、文部科学大臣が高等学校と同等の課程と認定、または相当の課程を有するものとして指定した在外教育施設を含む。

注3) 詳細は出願期間開始日の2週間前までに入試・広報部までお問い合わせください。

資格B(外国人生徒・中国帰国生徒)

中国から帰国した者または日本に在留する外国人(「出入国管理及び難民認定法」の第二条の二に規定する別表第二に定める在留資格を有する者)で、原則として、日本国内の小学校4年生以上の学年に編入し、日本語理解、表現に関する能力を有すると本学が認め、なおかつ①～③のいずれかに該当する者。(③に該当する者は、出願期間開始日の2週間前までに入試・広報部までお問い合わせください。)

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2022年3月までに卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2022年3月までに修了見込みの者。
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

注) 国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、「英語インテンシブプログラム」を志望する場合、「実用英語技能検定準2級」以上の有資格者に限る。

出願期間(締切日消印有効)

出願期間(締切日消印有効)	窓口受付日※	
2021年10月4日(月)～10月13日(水)	2021年10月14日(木)	9:00～15:00(守口キャンパス)

※窓口受付は出願書類の受付のみです。受付当日までにインターネット出願登録を完了しておいてください。

出願書類

- ① **志願票**
印刷したインターネット入学志願票(アップロードした顔写真が印刷されたもの)。
- ② **志望理由書**(本学所定用紙:ダウンロード)
本学や受験学科・コースの志望理由を400字程度で記入し、提出してください。
- ③ **「卒業証明書」または「卒業見込証明書」**
卒業または卒業見込みの最終学歴の学校長が作成し、厳封したもの。
- ④ **「調査書」または「成績証明書」**
最終学歴の学校長が作成し、厳封したもの。
- ⑤ **履歴書**(本学所定用紙:ダウンロード)
受験者の学歴等を記入したもの。
- ⑥ **住民票**
国籍を証明する書類として「住民票(原本)」が必要です。
なお、日本国籍の場合は「本籍地の都道府県」が記載されたもの、日本国籍以外の場合は「国籍と在留資格」が記載されたものが必要です。
- ⑦ **インテンシブ志望理由書**(本学所定用紙:ダウンロード) 受験方法はP10参照
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の「英語インテンシブプログラム」・「中国語インテンシブプログラム」が第1志望の者は提出してください。
なお、「英語インテンシブプログラム」は実用英語技能検定準2級以上の有資格者が対象です。対象者はあわせて「資格証明書(原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- ⑧ **日本語能力試験成績証明書**
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、**日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合**、日本語能力試験「N2(またはN1)成績証明書(原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- ⑨ **入学検定料免除届**(本学所定用紙:ダウンロード) 詳細はP27参照
入学検定料免除の対象となる者は、必要な証明書類を添えて提出してください。

注) 窓口受付日を除き、出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願登録で印刷した宛名を用いて、簡易書留速達郵便で郵送してください。

入学検定料

30,000円

選抜方法

- 1 小論文(作文):50点満点/試験時間 10:00~11:00(60分)
- 2 志望理由書・面接:50点満点

※国際コミュニケーション学科/国際観光学科「英語インテンシブプログラム」を志望する者は、「日本語と英語による面接」を実施します。
上記①・②および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

選抜日・選抜会場

選抜日	選抜会場
2021年10月24日(日)	本学(守口キャンパス)

合格通知発送日・入学手続期間

合格通知発送日	入学手続期間(締切日必着)
2021年11月1日(月)	2021年11月1日(月)~11月10日(水)

帰国生徒・渡日生徒特別選抜の国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」受験方法

1 「英語インテンシブプログラム」

出願は実用英語技能検定準2級以上の取得者またはそれと同等の能力があると本学が認めた者が対象です。対象者はインターネット出願時に「英語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「インテンシブ志望理由書」と「資格証明書(原本)」を必ず提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)

なお、「日本語と英語による面接」を実施します。

ただし、「英語インテンシブプログラム」志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合は、日本語能力試験「N1」に合格している者に限ります。対象者は上記に加え、「N1成績証明書(原本)」の提出が必要です。(原本は選抜日当日に返却します。)

2 「中国語インテンシブプログラム」

出願志望者はインターネット出願時に「中国語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「インテンシブ志望理由書」を必ず提出してください。

※「中国語インテンシブプログラム」では、入学後半年間の準備期間を経て、本学が定める基準を満たした者のみ本プログラムの継続受講が許可されます。

3 国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否

「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否判定は、国際教養学部の各学科における合否判定とは別に行うため、「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の判定が不合格であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。